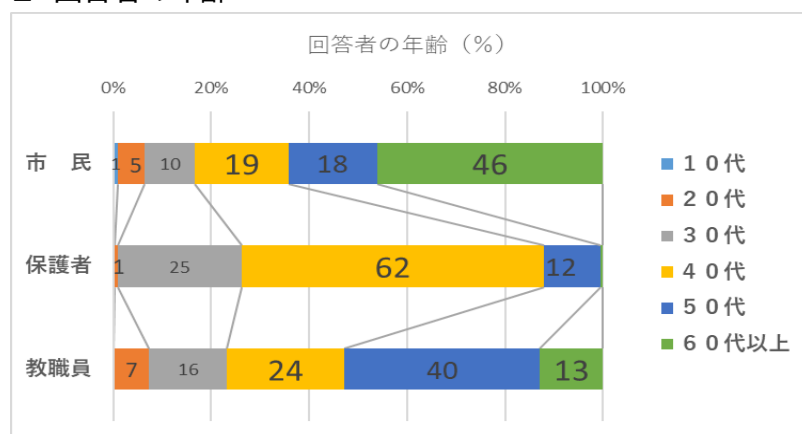


須坂市小中学校の適正規模等に関するアンケート結果【全体の概要】

1 アンケート回収結果

	対象者	配布	回収	回収率(%)
1	市 民	800	336	42.0
2	保護者	3,079	1,408	45.7
3	教職員	352	341	96.9
4	児童(小学5・6年生)	855	721	84.3
5	生徒(中学2・3年生)	872	658	75.5
	全 体	5,958	3,464	58.1

2 回答者の年齢

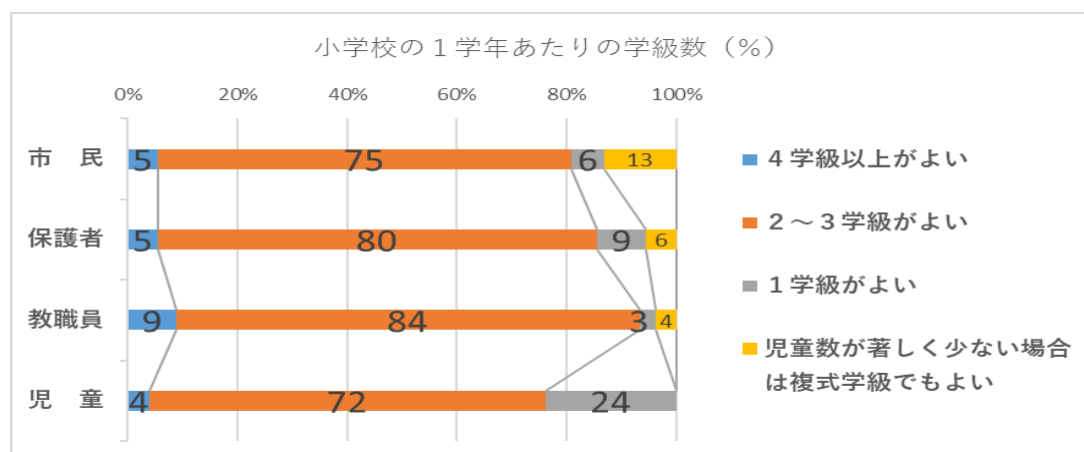


【考察】 回答者の年齢

①回答者の割合でもっとも多いのは、市民アンケートでは60代以上(46%)、保護者は40代(62%)、教職員は50代(40%)となっている。

3 学校の規模について

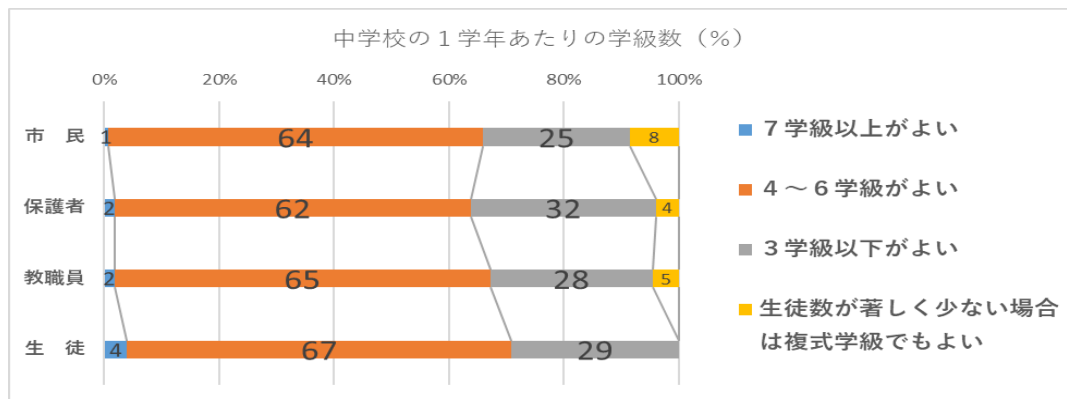
(1) 小学校の1学年あたりの学級数 【問2-1】



【考察】 小学校の1学年あたりの学級数

- ①どのアンケートでも「2～3学級がよい」との回答が7割を超え、もっとも多い。
- ②児童アンケートでは「1学級でもよい」(24%)との回答が、他のアンケートよりも多い。

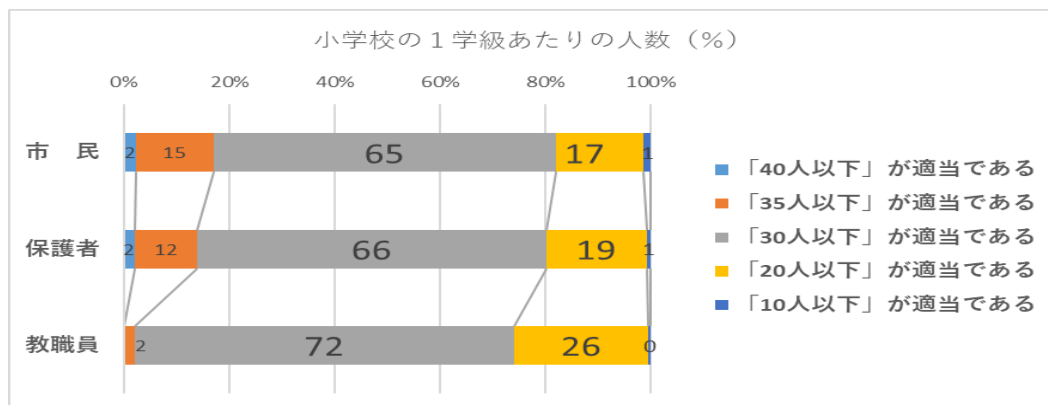
(2) 中学校の1学年あたりの学級数【問2-3】



【考察】 中学校の1学年あたりの学級数

- ①どのアンケートでも「4～6学級がよい」との回答が6割を超えもっとも多く、2番目が「3学級以下がよい」となっている。

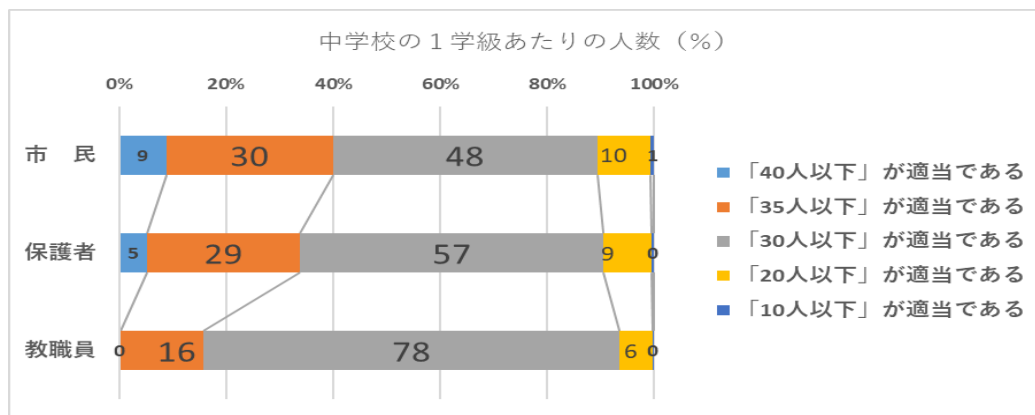
(3) 小学校の1学級あたりの人数【問2-5】



【考察】 小学校の1学級あたりの人数

- ①どのアンケートでも「30人以下が適当」との回答がもっとも多い。市民と保護者では6割を超え、教職員では7割を超えている。
- ②「35人以下が適当」との回答は、市民や保護者では10%以上あるが、教職員では2%となっている。

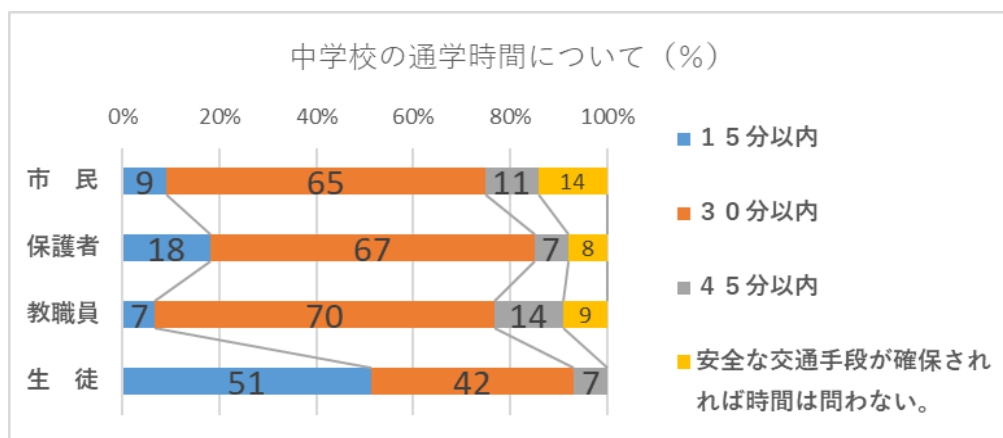
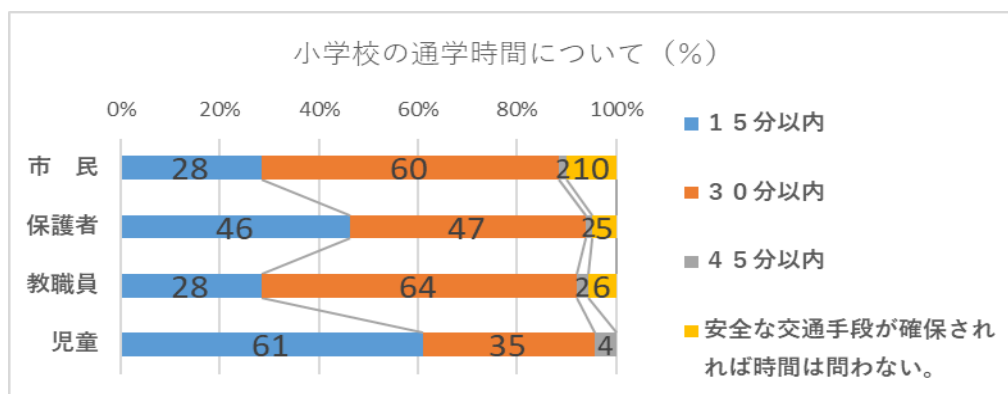
(4) 中学校の1学級あたりの人数【問2-7】



【考察】 中学校の1学級あたりの人数

①どのアンケートでも「30人以下が適当」との回答がもっとも多い。特に教職員(78%)は、市民(48%)や保護者(57%)に比べてその割合が多い。

4 通学時間について 【問3-1】【問3-2】

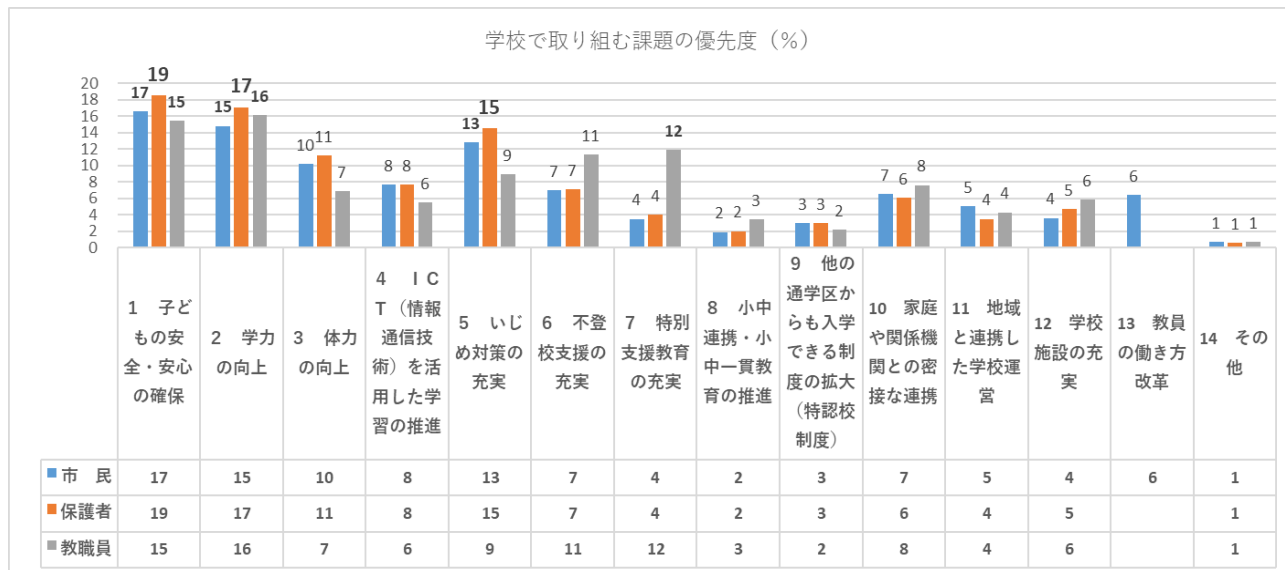


【考察】 通学時間について

①小学校は市民と教職員で「30分以内」との回答がもっとも多い。保護者は「15分以内」との回答も「30分以内」と同じくらい多い。

②中学校は市民、保護者、教職員で「30分以内」との回答が6割を超えもっとも多い。

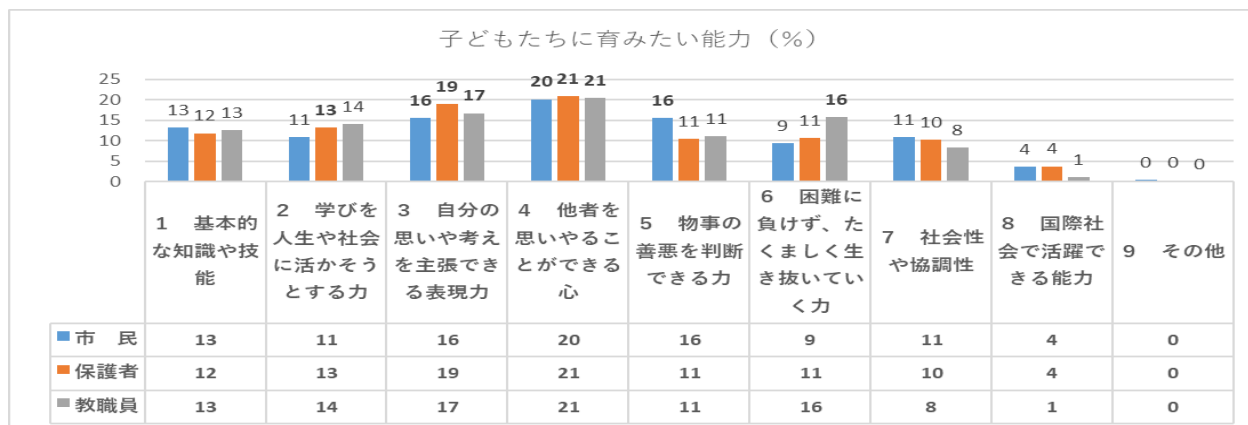
5 学校で取り組む課題の優先度 【問4-1】



【考察】 学校で取り組む課題の優先度

- ①「1 子どもの安全・安心の確保」は、市民と保護者では1番目に多く、教職員では2番目に多い。
- ②「2 学力の向上」は、市民と保護者では2番目に多く、教職員では1番目に多い。
- ③「5 いじめ対策の充実」は、市民と保護者では3番目に多い。教職員では「7 特別支援教育の充実」が3番目に多い。

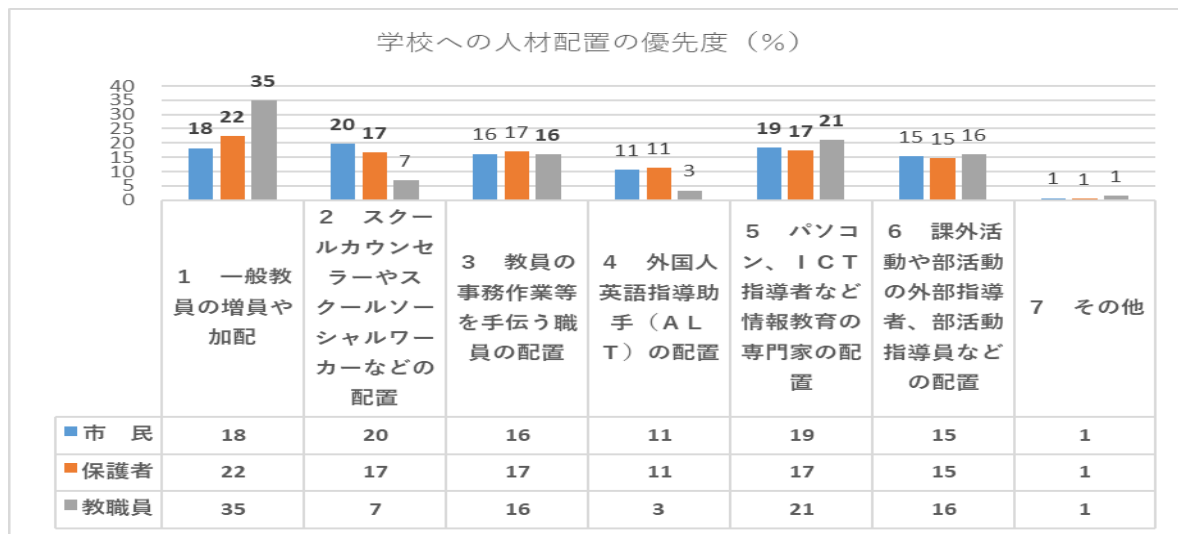
6 子どもたちに育みたい能力 【問4-2】



【考察】 子どもたちに育みたい能力

- ①「4 他者を思いやることができる心」は、市民(20%)や保護者(21%)、教職員(21%)のすべてで、1番目に多い。
- ②2番目に多い回答は、市民は「5 物事の善悪を判断できる力」、保護者は「3 自分の思いや考えを主張できる表現力」、教職員は「3 自分の思いや考えを主張できる表現力」
- ③3番目に多い回答は、市民「3 自分の思いや考えを主張できる表現力」、保護者は「2 学びを人生や社会に活かそうとする力」、教職員は「6 困難に負けず、たくましく生き抜いていく力」

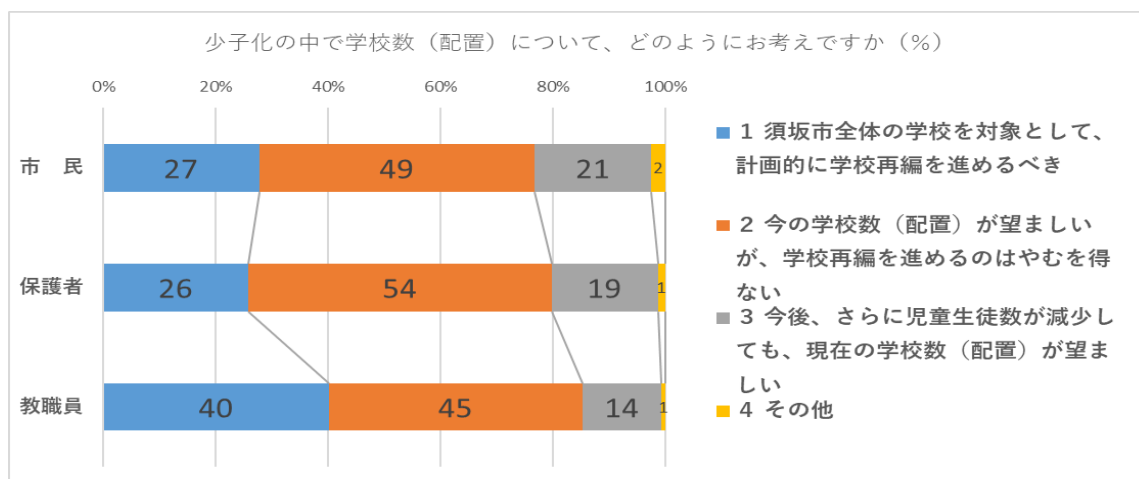
7 学校への人材配置の優先度【問4-3】

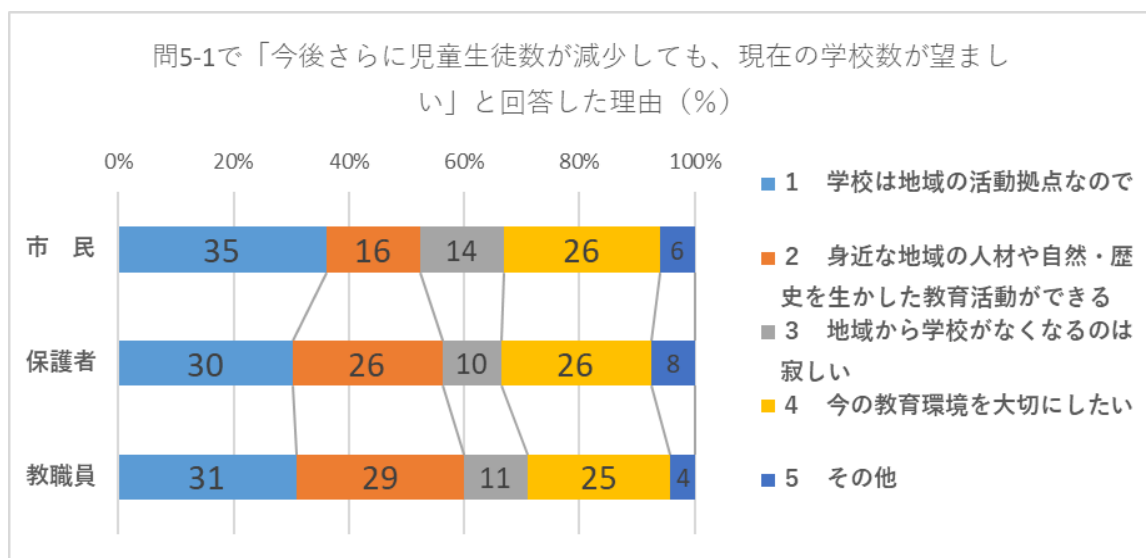


【考察】 学校への人材配置の優先度

- ① 1 番目に多い回答は、市民は「2 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの配置」（20%）。保護者（22%）と教職員（35%）では「1 一般教員の増員や加配」が 1 番目に多い。
- ② 「5 パソコン、ICT 指導員など」は、市民（19%）、保護者（17%）、教職員（16%）のすべてで 2 番目に多くなっている。

8 少子化の中で学校数（配置）についての考え方【問5-1】





【考察】 少子化の中で学校数(配置)についての考え方

- ①どのアンケートでも「2 今の学校数が望ましいが、学校再編を進めるのはやむを得ない」がもっとも多く、2番目に「1 須崎市全体の学校を対象として、計画的に学校再編を進めるべき」が多くなっている。どのアンケートでも学校再編に肯定的な回答が7割を超える。
- ②一方で、「3 今後、さらに児童生徒数が減少しても、現在の学校数（配置）が望ましい」との回答も市民 21%、保護者 19%、教職員 14%と一定の割合がある。
- ③「現在の学校数（配置）が望ましい」との回答した理由は、どのアンケートでも「学校は地域の活動拠点なので」もっとも多く3割を超える。